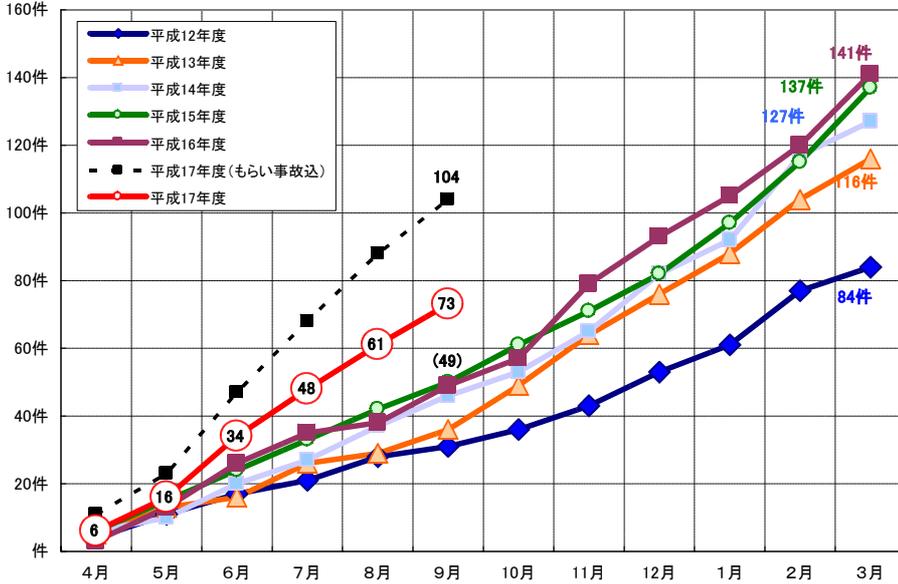


平成17年度 上半期(4月～9月)事故発生件数は73件!!

月別発生事故件数(累計)

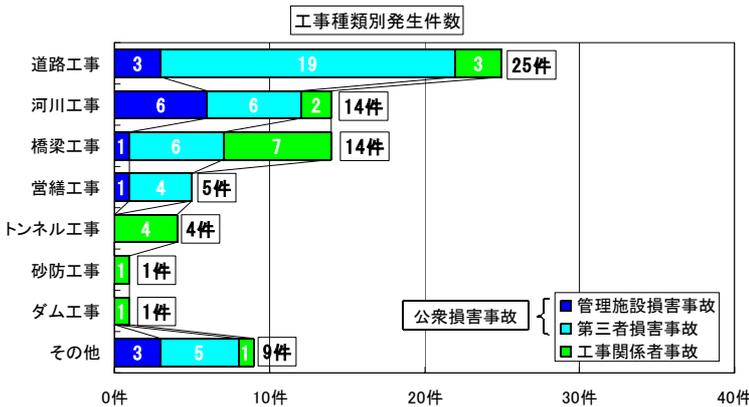
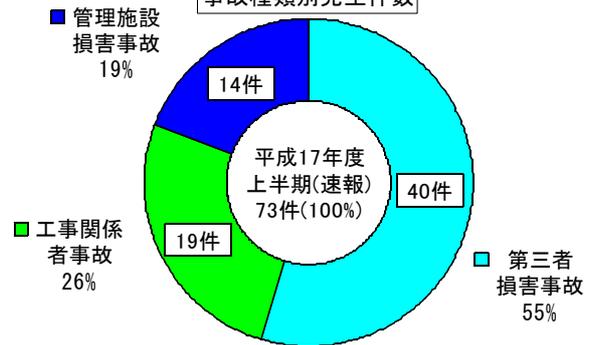


◆上半期(4月～9月)の事故発生件数は73件(速報値)で、もらい事故を併せると104件です。
◆近年、最も多かった昨年度の発生件数(49件)を大きく超えています。
◆これから年度末を迎え、事故が多発する傾向にあります。
◆今一度、各事務所においては、各請負業者への注意・指導を徹底し、工事現場における安全管理を徹底した上で、無事故に努めて下さい。

◆事故種類別で見ると、今年度も公衆損害事故(管理施設、第三者損害)が多発しており、事故全体の約8割を占めています。

◆事故件数は増えていますが、幸いにも、死亡事故は、現在のところ発生していません。

事故種類別発生件数



◆工事種類別で見ると道路工事での事故が最も多く、続いて河川工事、橋梁工事で多く発生しています。

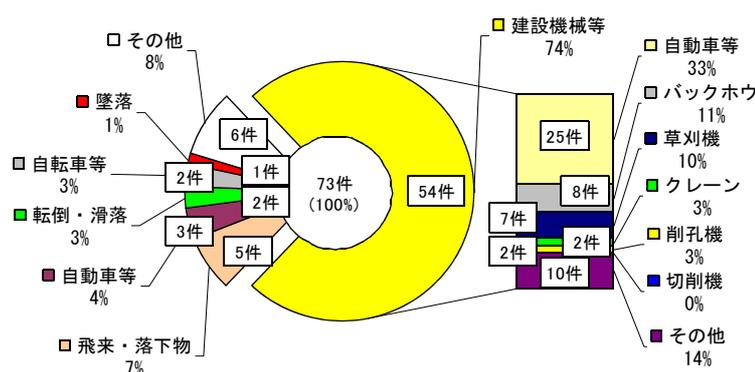
〈今年度の特徴〉

◆道路工事では公衆損害事故が22件発生しており、昨年度同時期の27件を下まわっています。

◆橋梁工事では、公衆損害事故が7件発生しており、昨年度同時期の2件を大きく上まっています。

◆営繕工事では、公衆損害事故が5件発生しており、昨年度同時期の1件を大きく上まっています。

事故形態別発生件数



◆事故形態別で見ると例年通り建設機械等による事故が54件と多く発生しています。
◆内訳としては、作業車、特殊車両など自動車等が関係する事故が25件発生しており、今年度の特徴となっています。

歩道橋・誇道橋の維持作業は現道への安全対策が必要!!

◆高温多湿を嫌う橋梁の塗り替え作業等にとっては、最適な時期が来ました。

◆橋梁、高架橋、歩道橋の塗装作業は、吊り足場を設置して行われ、足場からの落下物、足場の防護ネット及び吊りチェーンの垂れ下がりから、桁下を走行する一般車等に影響を与えることが予想されます。

◆吊り足場が建築限界の4.5mを確保しても、一般車が車両制限令に荷姿等で超えている場合があります、注意喚起・安全点検等、十分注意する必要があります。



◆事故防止対策として、注意すべき点!!

①飛来落下防止措置を講じる。

・防護ネットや防護シート等を設置

②安全点検及び巡視を徹底

・吊り足場を維持管理する為、安全点検及び巡視を密に行う

③車両高さを確実に確認

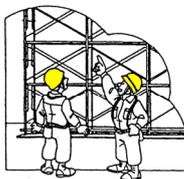
・建設機械等を陸送車で運搬時、建設機械等が移動時などは、途中の経路に歩道橋等が無いかな確認

④出発時に車両高に問題が無いかな確認

⑤確実に荷姿確認が出来るように、出入口にチェックバーを設置



9月の事故発生報告(16発生の内、5件を掲載)及び今後の防止対策(案)

発生日時	発生場所	事故の状況(速報)	今後の防止対策(案)
9月8日 11:30	大阪府	構造物補修工事において、歩道橋に単管足場を設置し、道路開放していたところ、単管パイプが乗入れ部にはみ出していたため、乗入れ部に通行していた一般車(トラック)に接触した。 〔物損: コツナ部にキズ、穴1箇所〕	<ul style="list-style-type: none"> 足場設置計画の時点で、不適切な箇所を発見し、是正する。 足場設置中、不適切な箇所を発見し是正する。 足場設置後の点検確認を徹底する。 
9月12日 13:40	兵庫県	堰堤工事において、透過型スリットの鋼材を吊り下げて移動させていたところ、打設索のワイヤが切れて、鋼材が隣接の足場に接触し、足場を昇降中の作業員が転落し負傷した。 〔作業員: 骨盤他骨折 全治60日〕	<ul style="list-style-type: none"> 作業前の点検等確認を徹底する。 各作業ごとに必要な資格をもった者が、作業を行わせるよう指導を徹底する。 吊り作業中の工事関係者への安全確保を再計画する。 
9月21日 16:10	兵庫県	電線共同溝工事において、管路敷設後の埋戻し作業中、作業員がラマで転圧していたところ、水道管から漏水が発生した。 〔物損: 水道引込管(φ25) 破損〕	<ul style="list-style-type: none"> 従事する作業員へ公衆災害防止に係る教育・指導等を徹底する。 振動の少ない、小さい転圧機械を使用する。 
9月27日 11:04	兵庫県	電線共同溝工事において、高所作業車で街路樹の剪定作業中、チェーンソーが作業箇所付近に仮設されていた光ケーブル(架空線)に接触した。 〔物損: 光ケーブル 損傷〕	<ul style="list-style-type: none"> 架空線明示等の措置を徹底する。 電動工具の取扱い注意事項を徹底する。 従事する作業員へ公衆災害防止に係る教育・指導等を徹底する。
9月27日 16:40	大阪府	地すべり維持作業において、肩掛け式草刈機で除草作業中、草の中に隠れていたケーブルを切断した。 〔物損: 通信ケーブル1本 切断〕	<ul style="list-style-type: none"> 現地調査を徹底する。 既設構造物の位置を明確にする。 従事する作業員へ公衆災害防止に係る教育・指導等を徹底する。 